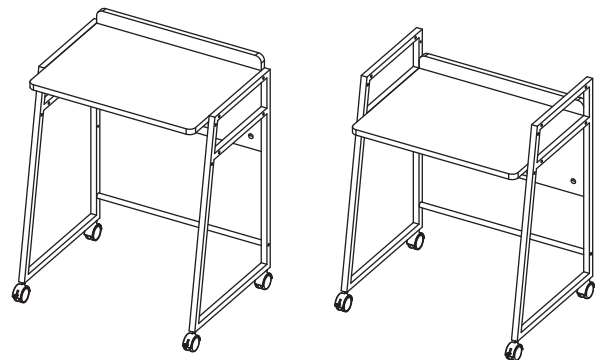




組立の目安
25分

リル 2way キャスターデスク 組立説明書 RFWCD-5540NA (WG)



<H720> <H600>
※天板高さをお好みでお選び頂けます。

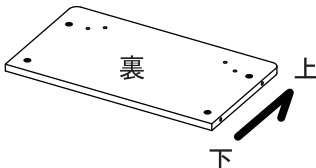
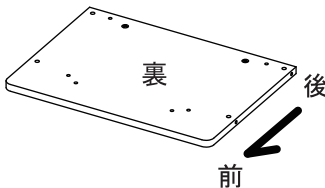
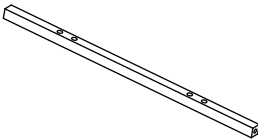
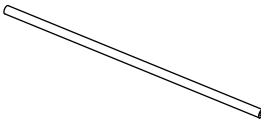
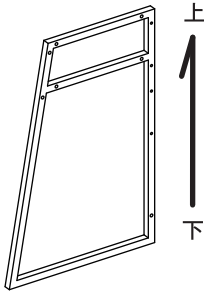
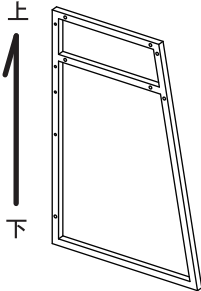
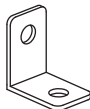
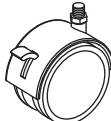
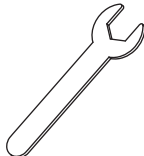


組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①幕板 ×1		②天板 ×1		③上貫パイプ ×1		④下貫パイプ ×1	
							
⑤左脚部 ×1		⑥右脚部 ×1		⑦41 ジョイントシャフト ×6		⑧ダルマナット ×4	
							
				⑨天板に取付済		⑩天板に取付済	
⑪十字穴付き平ねじ (小) ×6		⑫十字穴付きトラスねじ ×4		⑬L 字金具 ×2		⑭キャスター (ストッパー付き) ×4	
(M6 × 30)		(M6 × 12)					
							
							

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

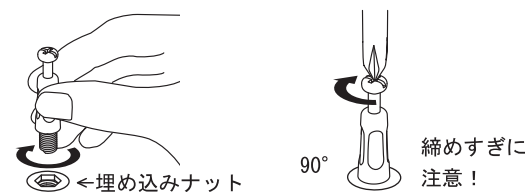
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

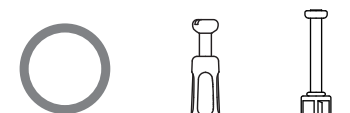
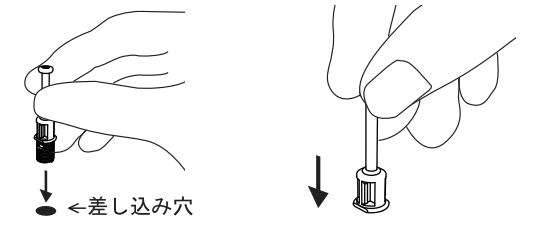
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト



ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

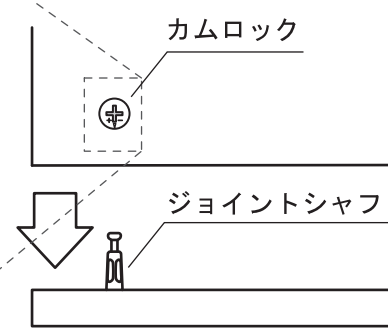
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



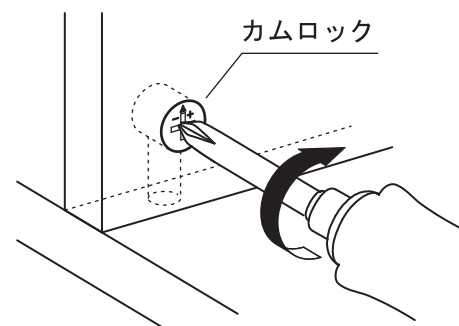
適切な差し込み



隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



正常な締結

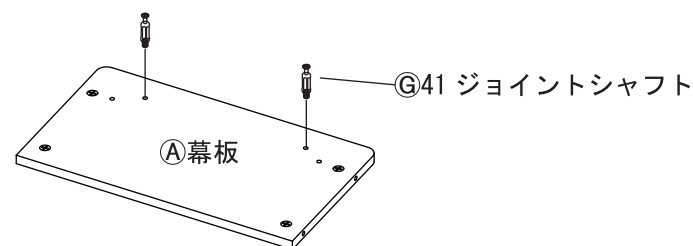


締めすぎ

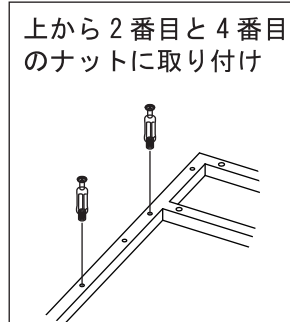
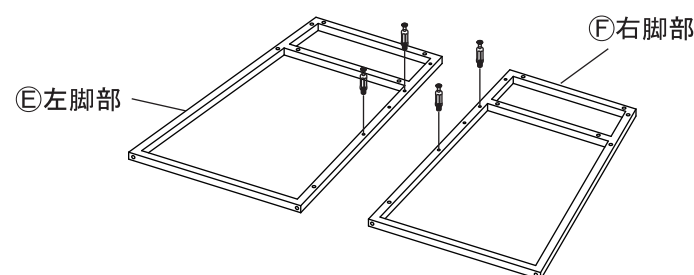
無理に回すと破損の原因となります

1

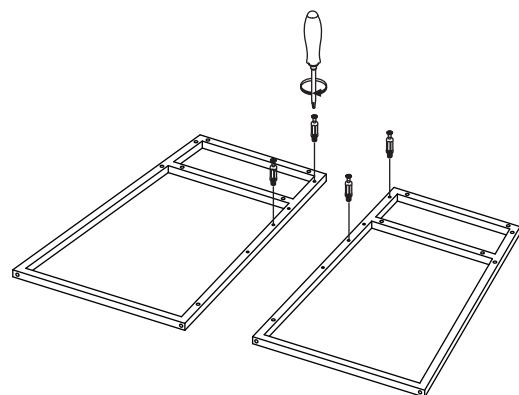
①幕板・②左右脚部に、③41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
 ②左右脚部の③41 ジョイントシャフト取り付け位置は、天板高さによって異なります。
 お好みで天板高さを決め、下図を参考に③41 ジョイントシャフトを取り付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
 ※ジョイントシャフトの取り付け部分にはナットが埋め込まれています。



＜H600 で組み立てる場合＞



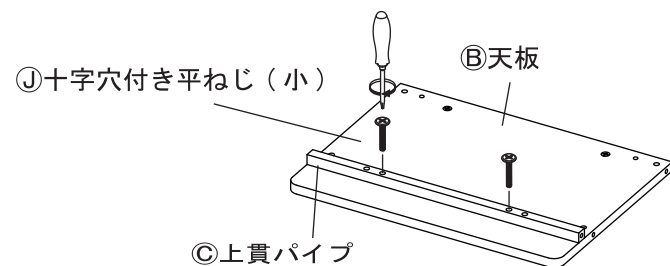
＜H720 で組み立てる場合＞



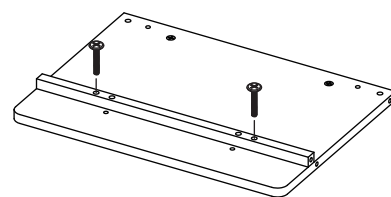
2

④天板に⑤上貫パイプを、⑥十字穴付き平ねじ（小）で取り付けてください。
 ※⑤上貫パイプの取り付け位置は、天板高さによって異なります。

＜H600 で組み立てる場合＞



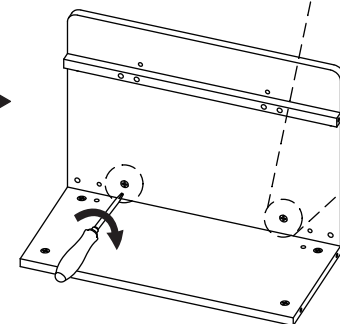
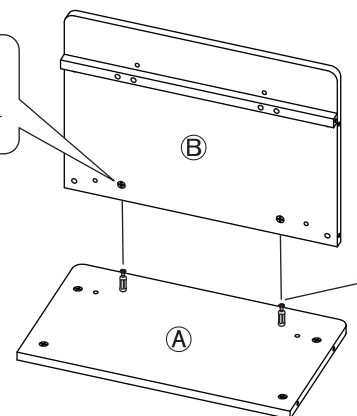
＜H720 で組み立てる場合＞



3

④天板の横穴に 1 で取り付けした①幕板の③41 ジョイントシャフトを差し込みます。
 その後、④天板のカムロックを締め付けてください。

ジョイントシャフト
 差込口にカムロック
 の矢印が向いている
 かご確認ください。



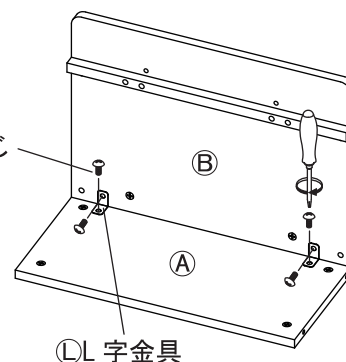
90度から180度回すと
 締め付けられます。

カムロック

4

図の位置に⑦L 字金具を取り付けます。⑧十字穴付きトラスねじをプラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

⑧十字穴付きトラスねじ

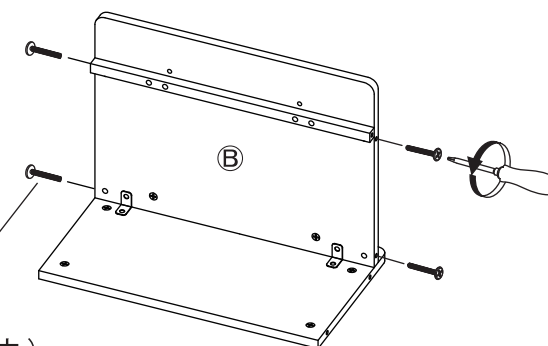


⑦L 字金具

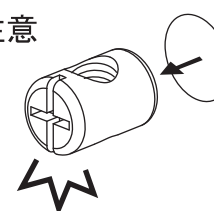
5

④天板に取り付け済みの⑨十字穴付き平ねじ（大）をプラスドライバーを使って取り外してください。

⑨十字穴付き平ねじ（大）

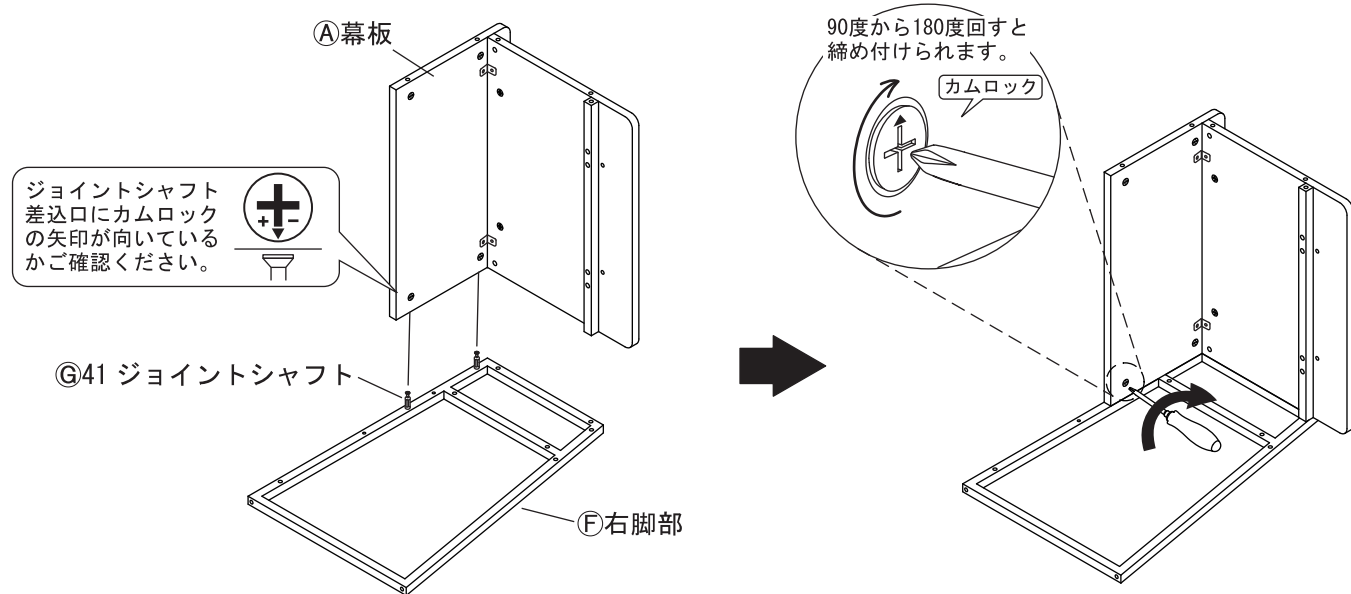


⚠ 注意

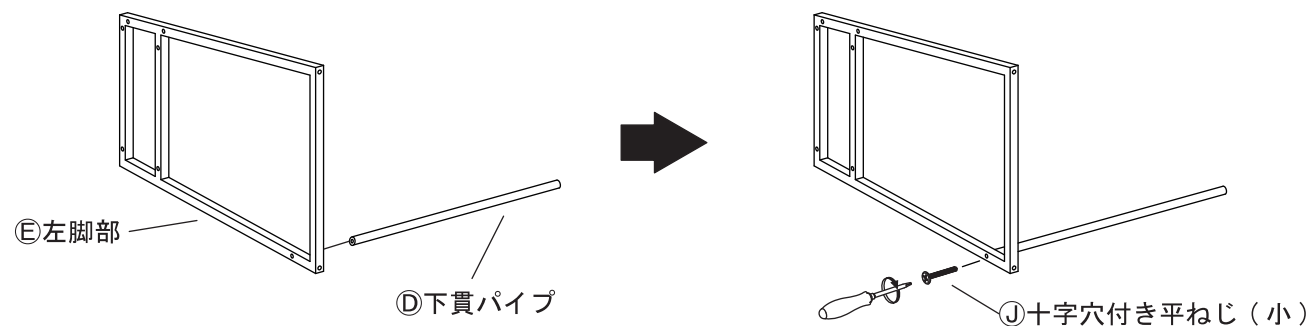


④天板に取付済みのダルマナットが
 大変外れ易いのでご注意ください。

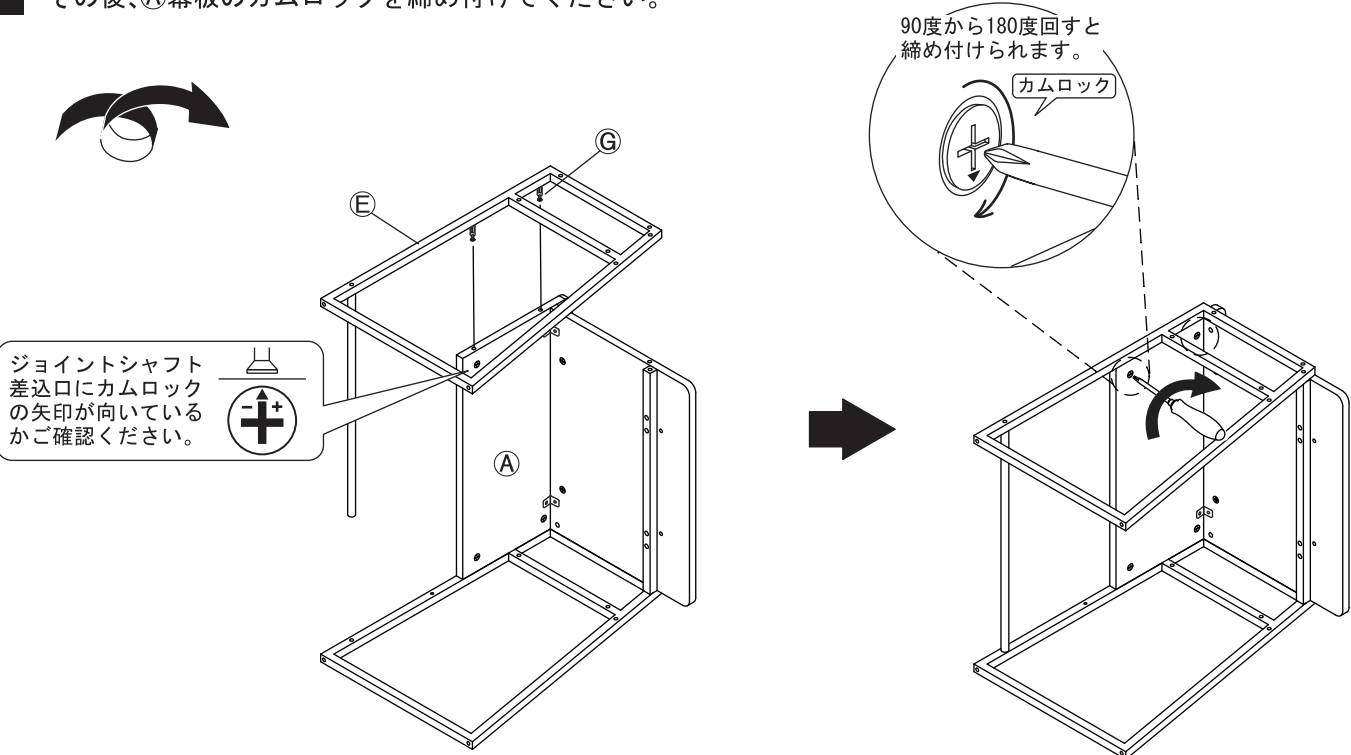
- 6 ④幕板の横穴に1で取り付け⑤右脚部の④41 ジョイントシャフトを差し込みます。
その後、④幕板のカムロックを締め付けてください。
※下図は〈H720〉の組み付け位置です。〈H600〉の場合、取り付け位置にご注意下さい。



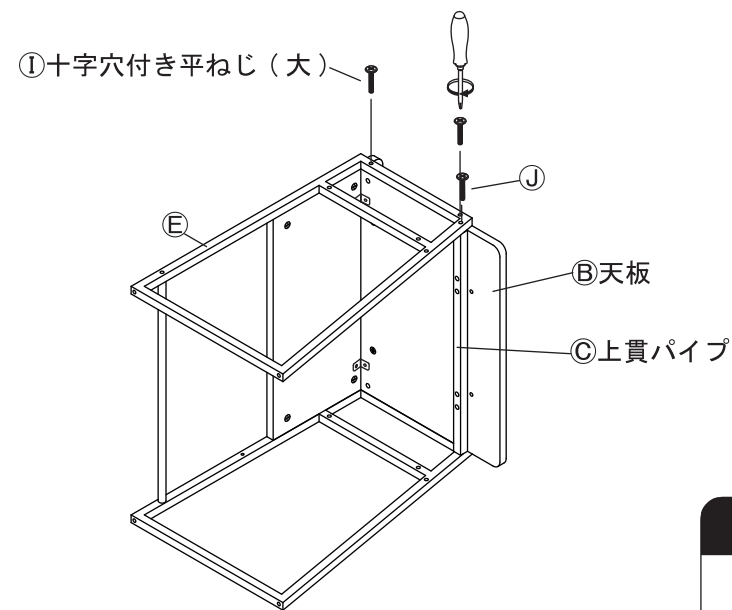
- 7 ⑤左脚部と④下貫パイプを、④十字穴付き平ねじ（小）で取り付けてください。



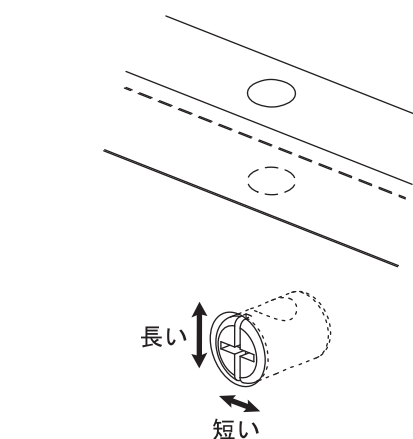
- 8 ④幕板の横穴に1で取り付け⑤左脚部の④41 ジョイントシャフトを差し込みます。
その後、④幕板のカムロックを締め付けてください。



- 9 ④上貫パイプと⑤左脚部を④十字穴付き平ねじ（小）で、⑤天板と⑤左脚部を5で取り外した④十字穴付き平ねじ（大）で緩めに取り付けてください。



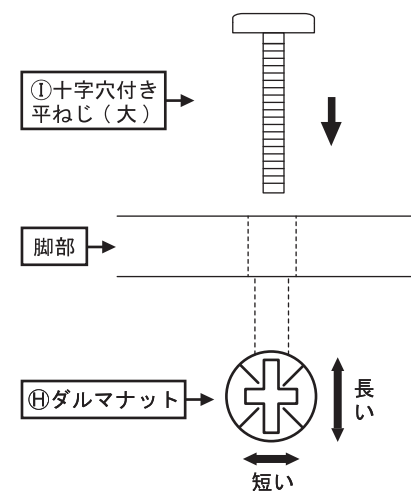
ダルマナットの溝の長い方が上を向くようにドライバーで調節してください。



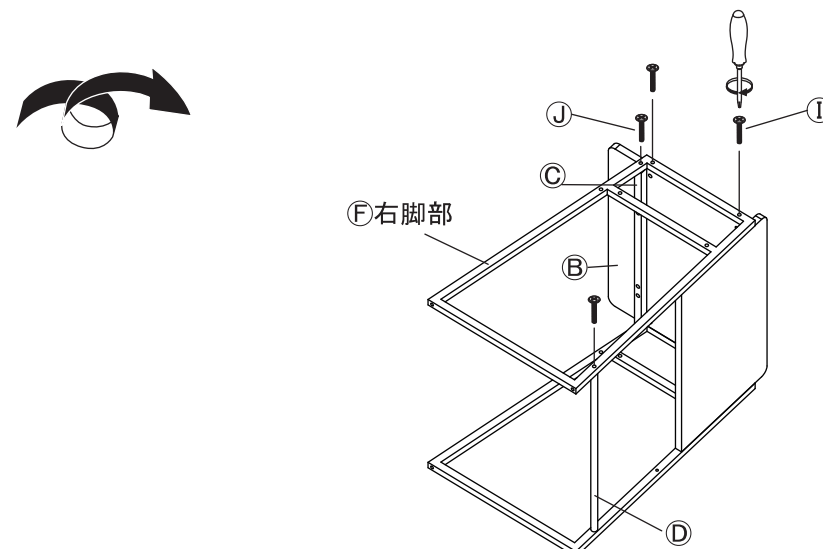
⚠ ダルマナットは大変外れ易いのでご注意ください。

ダルマナットの取扱方法

ダルマナットの模様を図のように合わせ、ダルマナットのネジ穴と④十字穴付き平ねじ（大）が合致するよう、プラスドライバーでダルマナットを回転させて調節してください。



- 10 ④下貫パイプを支えながら、反対方向に起こします。
その後、④④上下貫パイプと⑤右脚部を④十字穴付き平ねじ（小）で、⑤天板と⑤右脚部を5で取り外した④十字穴付き平ねじ（大）で緩めに取り付けてください。（9のダルマナットの取扱方法をご確認ください。）



⑤⑥左右脚部に、⑦スパナを使用して⑧キャスター（ストッパー付き）を取り付けます。
その後、本体を2人以上で慎重に起こし、⑤⑥左右脚部に取付けた①十字穴付き平ねじ（大）と
②十字穴付き平ねじ（小）を増し締めしてください。



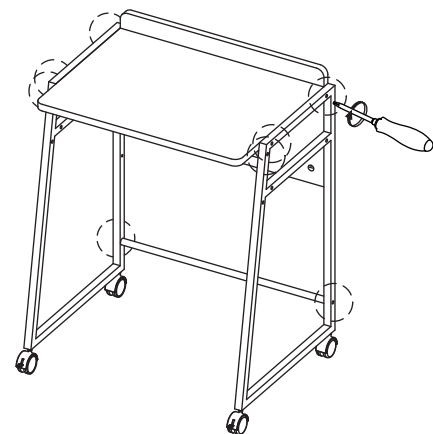
⑧キャスター（ストッパー付き）

⑥右脚部

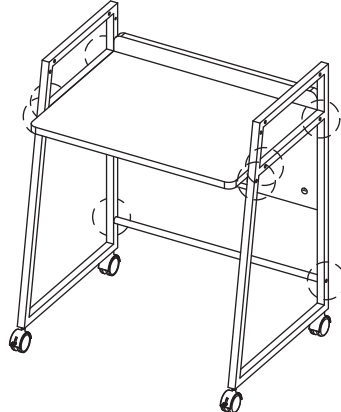
⑤左脚部

スパナでしっかりと
締め付けてください。

⑦スパナ



<H720>



<H600>



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをする恐れがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたしないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをする恐れがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをする恐れがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶついたりしないでください。破損する場合があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所での使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色・変形する場合があります。
- ▲キャスターにはロック機能がついています。移動の際は必ずロックを解除してください。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、そのあと乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の仕様は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



<品質表示>

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFWCD-5540NA (WG)	609	437	765
耐荷重	天板 約 20kg (均等荷重)		
材質	甲板の表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
脚部	金属 (鋼)		

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。

- ☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- ☐ カムロックは正常に締め付けられているか
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- ☐ 脚部・天板・幕板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。
- ☐ 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日・金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	リル 2way キャスターデスク
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	